



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821
FAX0985(38)5028

子育てサポート企業

くるみん認定 県内初3つ星

右から丸山雇用環境・均等室長、榊宮崎銀行の桑畑氏、岩満人事部長、後藤副部長、吉田前局長



宮崎労働局は、6月25日に子育てサポート企業「くるみん」の認定式を実施しました。認定を受けたのは株式会社宮崎銀行で、認定式も同行で行われ、2011年、2014年に続き3回目の認定となり、県内初の3つ星が付与されました。

また、同行は女性活躍推進担当者の取組として、社内イントラネット上で男性の育児休業や子の看護休暇の取得促進を図る他、育休復帰者共通の悩み等の意見交換を行ったり、座談会を実施しています。こうした取組などの内容が評価されました。

吉田前局長が岩満人事部長に認定書を交付した後、取組事例の報



意見交換の様子

「くるみん」とは

次世代育成支援対策推進法に基づき、仕事と家庭の両立を支援するための行動計画を策定し、その目標を達成するなどの優良企業を「子育てサポート企業」として認定するものです。

告をいただき、意見交換を行いました。岩満部長は「今後も子育て支援策の充実を図って、働きやすい環境を作っていきたいです」と話されました。

宮崎労働局では、今後とも両立支援に積極的に取り組む企業を応援していきます。



宮崎県民の皆様
よましくお願ひします



大津英喜新局長

現状、労働行政では、働き方改革の順次の施行、人材不足の問題、若者、女性、高齢者、障害者等々の活躍促進等、課題が山積しています。こうした中、行政、関係機関等の皆様方と緊密な連携を図り、県民の皆様方が健康で働いていただくことが、私に課せられた使命であると感じております。働く皆様方の健康管理等を十分考慮し、本県の実情、ニーズに沿い、本県のため、貢献して参りたいと思っています。

私の出身は九州でありまして、愛着、親しみのある本県で仕事ができることに光栄に思っております。

働き方改革職場訪問

三和ニューテック株式会社・宮崎都城信用金庫

県内企業の「働き方改革」を推進するため、宮崎労働局は6月27日に三和ニューテック株式会社、7月12日に宮崎都城信用金庫を訪問し、それぞれの取組を伺いました。三和ニューテックの田上管理本部長からは「フレックスタイム制の活用で仕事の進捗に合わせて休憩や就業時間の調整ができ従業員からも好評です」。また、宮崎都城信用金庫の落合理事長からは「月1回の定時退庫を設定し、全店で時間外労働の縮減に努めています」とそれぞれ説明がありました。宮崎労働局からは、更なる取組の推進をお願いしました。



三和ニューテックの田上管理本部長(右)に要請する吉田前局長(左)



宮崎都城信用金庫の落合理事長(右)に要請する吉田前局長(左)

安全衛生に係る
宮崎労働局長表彰

表彰おめでとう
ございます

表彰状を授与された皆さんと吉田前局長
(前列中央)



7月1日、安全衛生に係る宮崎労働局長表彰式を宮崎労働災害防止関係団体の支部長御臨席のもと、宮崎市で開催いたしました。功績のあった4つの団体と個人3名(右下表)に対して、宮崎労働局長から表彰状

が授与されました。

吉田前局長から各受賞者に対して「これまで長年、皆様方が労働安全衛生の水準を向上させるために、積極的に取り組んでこられたことに感謝申し上げます。今後も地域や同業種事業場の模範となられるよう期待しています」との言葉を贈りました。

夏の生活スタイル変革! ゆう活

ゆう活を要請

6月26日から28日にかけて宮崎労働局は「働き方改革」と「ゆう活」について団体要請を行いました。「ゆう活」とは、夏は早くから働き、その分早めに仕事を終えて、明るい夕方の時間を有効に活用しようとする取組です。要請先は、宮崎県経営者協会、宮崎県商工会議所連合会、宮崎県中小企業団体中央会、宮崎県商工会連合会、宮崎県中小企業家同友会、宮崎県工業会及び日本労働組合総連合会宮崎県連合会の7団体。各企業の実情に応じた働きやすい環境整備をお願いしました。



宮崎県経営者協会の河野専務(右)に要請する吉田前局長(27日)

企業ブースに並ぶ高校生(県央会場)

1,583人の高校生にPR
魅力ある県内企業に目を向けて



労働局とハローワークは、県や自治体と共催し、来春高校卒業予定者を対象とした県内企業との出会いのイベント、「令和元年度応募前ジュニアワークフェア」を開催。7月8日シーガイアコンベンションセンター(県央)を皮切りに、



吉田研一前局長
(7月9日付異動)

とあいつ
づかも
ごかも
ざりお
い、力
まあ添
しりえ
たがに

この度、厚生労働省職業安定局高年齢者雇用対策分析官に転任することになりました。宮崎労働局長として、2年間、働き方改革の推進など宮崎県の課題に微力ながら力を尽くせましたことは、一重に宮崎県民の皆様からのご助言ご指導の賜物にほかなりません。

プライベートでは各地・キャンプ地巡りなども楽しめました。これからは、70歳までの就業機会の確保に向けて努力したいと考えております。今後とも一層、宮崎労働局へのご支援を宜しくお願い致します。

- 優良賞：宮崎エプソン(株) 三桜電設(株) 西松・大淀特定建設工事共同企業体産地食肉センター施設整備工事
- 奨励賞：旭化成(株)エルタス工場
- 功績賞：矢野俊也氏 飯田富雄氏
- 安全衛生推進賞：井野初代氏

県北・都城・小林の計4地区で延べ210社の企業と1583人の生徒が参加しました。高卒求人公開となる7月の早い段階で魅力ある宮崎県内の企業に目を向けてもらうこと、より深い職業理解を促すことにより、県内就職の促進や早期離職の防止を目的としています。生徒にとっては、県内企業の魅力を発見し、進路の選択肢についてリアルな情報を得る貴重な機会となり、また、企業にとっては将来を担う若い人材を確保するためのアピールの場となりました。9月16日の採用選考開始に向け、担当者が熱のこもった説明を行っていました。